

●プロジェクトの今までの活動

2011年

- 09.10 勉強会-日野の水車の歴史と構造
- 10.09 三鷹の水車を見学
- 12.02 深大寺水車を見学

2012年

- 04.16 向島親水公園の水車小屋の清掃
- 04.22 精米実験(1回目)
- 06.09 精米実験(2回目)
- 07.15 水車の水輪を描いてみよう
- 08.18 精米実験(3回目)と子供が自然に親しむ
- 10.24 小麦の粉挽き(深大寺水車)
- 11.14 勉強会-小さな力と大きな未来

2013年

- 01.19 勉強会-発電と電気のしくみ
- 03.02 勉強会-米と小麦と蕎麦について
- 05.08 都留市家中川小水力市民発電所の見学
- 06.10 向島親水公園の水車小屋と水輪の清掃
- 06.17 潤徳小学校生徒に総合学習の支援
- 07.06 立川市での小水力発電活動との交流
- 08.21 羽村市の水車を見学
- 09.01 市民フェアイベントの為に発電実験1回目
- 09.14 市民フェアイベントの為に発電実験2回目
- 09.29 市民フェアイベントの為に発電実験3回目
- 10.27 市民フェアイベントとして公開実験
- 11.10 ひの市民フェアに参加
- 11.17 精米と水車発電の実験を一般に公開
- 12.11 定例会 毎月第2土曜日に実施

2014年

- 03.16 太陽光発電セミナー
- 03.22 かわせみ館フェアに参加
- 04.01 日野の水車活用プロジェクトを正式な会として発足
- 04.12 第1回定例会
- 05.24 高野氏のエネルギーハウス見学
- 05.24 環境市民大学OB会主催浅川再生センター見学
- 05.31 小水力発電交流会三多摩から日野の水車の見学
- 06.22 三鷹の水車を見学
- 06.29 根川発電プロジェクト交流会
- 08.02 夏休み水車イベント(環境情報センターと合同)
- 10.19 ひの市民フェアに参加
- 11.09 秋の水車イベント

2015年

- 01.17 セミナー「地域で考える自然エネルギー」第1回
- 01.31 「地域懇談会まちあるき」で活動紹介
- 03.24 向島水車水輪補修工事
- 08.01 夏休み水車イベント
- 09.12 セミナー「地域で考える自然エネルギー」第2回
- 10.18 ひの市民フェアに参加
- 11.24 潤徳小学校授業で水車による精米体験



都留市市民発電所の見学



実物大の水輪を描いてみよう



小学生の精米見学



水車で発電中



夏休み水車イベント



水車でついたお米の糠(ぬか)フレイ



セミナー「地域で考える自然エネルギー」

水車を活用することで見えてくるものがあります。自然と共にあった頃の暮らし、穀倉地帯だった日野の歴史や文化、用水路の大切さ、3・11後に見直される自然エネルギーの価値・・・子供たちと共に足もとから多くのことを学べるでしょう。

日野の水車活用プロジェクトのはじまり

2009年から始まった日野市と法政大学の公学連携事業による日野再生プログラムの中で「日野塾」という市民参加型の勉強会がありました。そしてより新しい発見を求めてのまち歩きをすると、長年住んでいても知らない事ばかり。そんな時に大きな水車がゆっくり廻ってるのを発見。この水車はどんな働きをしているの? 何かに活用できないの? と考えた好奇心おう盛で楽しいこと大好きな人達が集まって始まったのがこのプロジェクトです。



日野は水の街。

市内を流れる「用水路」は総延長116km。規模は都内第1位。その用水路では昭和20年代まで55基もの水車が活躍していました。市内には、現在2基の水車が復元されています。水車は自然エネルギーで動く精密機械。活用して初めて威力を発揮します。ぜひ一緒に、水車で精米や発電を体験して歴史と技術を学び、古くからある水車の新しい可能性を次世代に伝えていきませんか?

プロジェクトがめざすこと

子どもたちの環境教育の場作り

水車を利用した再生可能エネルギーの可能性を考える

水車を通して日野の自然や歴史を学習し次世代に伝える

セミナーやイベント開催による地域住民のコミュニティの構築

地域の特性である水辺環境保全の在り方の学習



向島用水親水水路遊歩道